

中2

数学

きほん

こたえ

名前 _____

式による説明

____ 月 ____ 日

れい

偶数 $2n$ 、奇数 $2n + 1$ 、3の倍数 $3n$ 、2けたの自然数 $10a + b$ … 整数を文字の式で表す。

$3n + 3 = 3(n + 1) \rightarrow n + 1$ は整数だから、 $3(n + 1)$ は3の倍数 … $3 \times (\text{整数})$ の形にする。

1 数を文字の式で表す

次の数を、文字を使った式で表しなさい。

- ☐ (1) 百の位の数が a 、十の位の数 b 、一の位の数 c の3けたの自然数 $100a + 10b + c$
- ☐ (2) 十の位の数 a 、一の位の数 b の2けたの自然数 $10a + b$
- ☐ (3) 連続する3つの整数のうち、まん中の数が n のときの、もっとも小さい数 $n - 1$

2 説明を完成させる

次の説明の □ にあてはまる式やことばを答えなさい。

- ☐ (1) 奇数と奇数の和は、偶数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕 m, n を整数とすると、1つの奇数は ア $2m + 1$ 、もう1つの奇数は イ $2n + 1$ と表される。

それらの和は、 $(\text{ア}$ $2m + 1$) + $(\text{イ}$ $2n + 1$) = ウ $2m + 2n + 2$ = $2(m + n + 1)$
 $m + n + 1$ は整数だから、 $2(m + n + 1)$ は 偶数 である。

- ☐ (2) 連続する3つの偶数の和は、6の倍数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕 n を整数とすると、連続する3つの偶数は、 $2n$ 、 ア $2n + 2$ 、 イ $2n + 4$ と表される。

それらの和は、 $2n + (\text{ア}$ $2n + 2$) + $(\text{イ}$ $2n + 4$) = $6n + 6$ = $6(\text{ウ}$ $n + 1$)
 ウ $n + 1$ は整数だから、 $6(\text{ウ}$ $n + 1$) は 6の倍数 である。

できた / 5問